

アジ研 ワールド・トレンド

発展途上国の明日を展望する分析情報誌

特集 「ビジネスと人権に関する国連指導原則」 にもとづく日本の行動計画策定にあたって

——政府・企業・市民社会は何を求めるのか、何を求められているのか——

9

分析レポート ● 警官はなぜ賄賂を取るのか——カザフスタンの事例——
現地レポート ● ラオス政府によるFacebookの活用

2017
No.263

フォトエッセイ ● シアヌークビルって一体どこですか？



IDE-JETRO

- 1 巻頭エッセイ／日本のリーダーシップを期待する アニタ・ラマサストリ

特集／「ビジネスと人権に関する国連指導原則」にもとづく日本の行動計画策定にあたって

—政府・企業・市民社会は何を求めるのか、何を求められているのか—

- 2 特集にあたって
—「ビジネスと人権に関する国連指導原則」にもとづく日本の行動計画策定にあたって— 山田美和
- 4 ASEANにおける「ビジネスと人権に関する国連指導原則」への取り組み
山田美和
- 8 ビジネスと人権に関するEU政策からの考察—日本の行動計画策定にあたって—
木下由香子
- 12 ビジネスと人権をめぐる各国法規制の動向と国別行動計画の役割
—調達・開示に関するルール形成を中心に— 高橋大祐
- 16 ビジネスと人権—日本企業の取り組みと課題—
牛島慶一、アシュリー・オーエンズ、名越正貴
- 20 「ビジネスと人権に関する国連指導原則」実施のための
国別行動計画と市民社会の役割 黒田かをり

フォトエッセイ

- 24 シアヌークビルって一体どこですか？ 田中清泰

分析レポート

- 28 警官はなぜ賄賂を取るのか—カザフスタンの事例— 岡 奈津子

現地レポート

- 36 ラオス政府によるFacebookの活用 山田紀彦

連載／世界珍食紀行 第8回

- 38 エチオピア—エチオピア人珍食に遭遇する— 児玉由佳

ライブラリ・コーナー

- 39 グローバル社会における企業と人権問題 坂井華奈子
- 40 アジ研だより

〔表紙写真〕

タイ南部ラノーン港で水揚げされた魚の仕分け作業をするミャンマー人労働者
(撮影：山田美和)

本誌に掲載されている記事などの内容や意見は、外部原稿を含め、執筆者個人に属し、日本貿易振興機構あるいはアジア経済研究所の公式見解を示すものではありません。

日本貿易振興機構アジア経済研究所・神田外語大学イペロアメリカ言語学科共催 学生・市民向けシリーズ講座「ラテンアメリカ政治経済のかんどころ」開催のお知らせ

日本から見て地球の裏側に位置するラテンアメリカ。距離が遠いせいか、普段これらの国々について見聞きする機会はそれほど多くありません。あったとしても、オリンピックやサッカーワールドカップなどの世界的スポーツイベントか、大規模な天災といったものかもしれません。しかし、これらラテンアメリカ諸国は、意外なところで私たちの住む日本とも結びついています。

今回のシリーズ講座では、ジェトロ・アジア経済研究所ならびに神田外語大学の専門家らが、政治・経済動向をメインテーマに据えつつ、日本と関係する意外なエピソードも織り交ぜながら「ラテンアメリカの国々の見方、かんどころ」をお伝えします。また、誰にでもわかりやすく解説しますので予備知識は不要です。ラテンアメリカに関心のある学生の皆さん、地域住民の皆様のご参加を心よりお待ちしております。

*開催スケジュールは下記の表をご覧ください。

*対象：ラテンアメリカ諸国に興味のある大学生や高校生、一般の方々

*使用言語：日本語

*参加費：無料

*定員：30名

定員になり次第、お申込みを締め切ります。締め切り後、キャンセル待ちをご希望される方は、下記「お問い合わせ先」記載のメールアドレスまで、(1)参加希望講座名、(2)お名前、(3)ご所属、(4)ご連絡先（電話およびE-mail）を書いたメールをお送りいただくようお願いいたします。ご参加が可能になった場合にのみご連絡差上げます。

*お申し込み方法

・初めての方はユーザー登録が必要です。

・ウェブサイト (<https://www.jetro.go.jp/customer/act-login?actId=B0050235R>) にてお申し込み後、「申込受付完了のお知らせ」メールが配信されます。

同メールが「受講票」となりますので、メール文面を印刷のうえ、当日受付にご提出ください。

*会場：神田外語大学 8号館116号室

(千葉県千葉市美浜区若葉1-4-1)

最寄り駅 JR京葉線海浜幕張駅、JR総武線幕張駅

*お問い合わせ先：ジェトロ・アジア経済研究所 研究支援部成果普及課
Tel:043-299-9536

E-mail:seminar@ide.go.jp

	講 師	開催日時	お申し込み締め切り日
第4回 アルゼンチン	菊池啓一（アジア経済研究所 地域研究センター ラテンアメリカ研究グループ） 母良田政秀（アジア経済研究所 研究支援部 成果普及課）	2017年10月6日（金） 16時30分～18時00分	2017年10月4日（水） 17時00分
第5回 チリ	北野浩一（アジア経済研究所 研究企画部 研究企画課）	2017年10月13日（金） 16時30分～18時00分	2017年10月11日（水） 17時00分
第6回 キューバ	山岡加奈子（アジア経済研究所 地域研究センター ラテンアメリカ研究グループ）	2017年10月27日（金） 16時30分～18時00分	2017年10月25日（水） 17時00分
第7回 ペルー	清水達也（アジア経済研究所 地域研究センター）	2017年11月3日（金、祝日） 16時30分～18時00分	2017年11月1日（水） 17時00分
第8回 ブラジル	舩方周一郎（神田外語大学 外国語学部 イペロアメリカ言語学科 専任講師）	2017年11月10日（金） 16時30分～18時00分	2017年11月8日（水） 17時00分

2017年10月号特集の予告

「新興国における新しい農業経営」

2000年代後半の国際市場における食料価格の高騰などを契機として、新興国において農業とそれを取り巻く環境が大きく変化している。その一つが、従来の家族経営の変化であり、もう一つが新しい経営体の増加である。本特集では、アジアやラテンアメリカの新興国を対象に、このような新しい農業経営や新しい担い手の具体的な事例を紹介し、新興国における次世代の食料供給の担い手となりうる生産者の姿を描く。

(9月15日刊行予定。タイトルは変更することがあります。)

アジ研ワールド・トレンド
第23巻第9号 通巻第263号
2017年8月15日発行
編集・発行

日本貿易振興機構アジア経済研究所 研究支援部
〒261-8545 千葉市美浜区若葉3丁目2番2
電話 043(299)9735 FAX 043(299)9736
ウェブサイト www.ide.go.jp
印刷・製本 株式会社アイネット

©日本貿易振興機構アジア経済研究所 2017年

《個人会員》ご入会のご案内

『アジ研ワールド・トレンド』の配付をはじめとする様々なサービスをご提供する個人会員制度がございます。年会費は10,000円です。サービス内容は以下のとおりです。

■「アジ研ワールド・トレンド」(月刊) 送付

■ アジア経済研究所図書館蔵書貸出 (登録が必要となります)

■ アジア経済研究所出版物 (単行書) 1点を追加配付いたします。

■ 各種料金 (講演会など) の割引

■ 講演会等の開催の事前案内

詳細は <http://www.ide.go.jp/Japanese/Members> をご覧ください

お問い合わせ先 成果普及課 賛助会担当まで

Tel: 043-299-9536

e-mail: members@ide.go.jp

《『アジ研ワールド・トレンド』編集委員会委員》

佐藤幸人 (委員長)、葦澤信一郎、今泉慎也、植村仁一、児玉由佳、後閑利隆、齋藤 純、近田亮平、丁 可、土佐美菜実、村山真弓、松原浩司

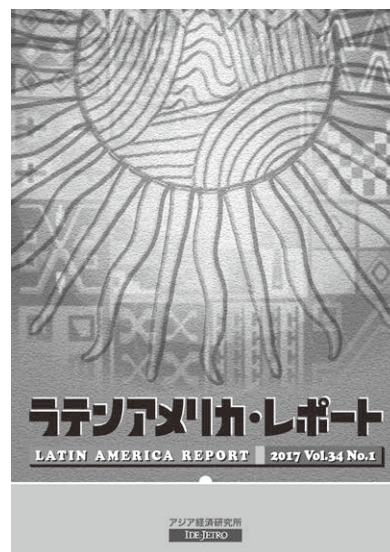
ラテンアメリカ・レポート (Vol.34 No.1)

変動するラテンアメリカ諸国の情勢を的確に分析し長期にわたる社会発展の諸相を考察する。

本体価格 1,200 円 + 税

B5 判

2017 年 7 月発行



フォーラム

ラテンアメリカ研究のグローバル化と東アジア / 浜口申明

論稿

2017 年エクアドル総選挙—「市民革命」の継続か断絶か / 上谷直克

エクアドル経済—コレア政権の負の遺産とモレノ新政権の経済課題 / 木下直俊

コロンビア革命軍との和平合意の背景とインパクト / 千代勇一

ブラジルにおけるポスト労働者党政権の開発モデル / 小池洋一

2016 年ブラジル地方選挙—2 つの都市の物語と待望される新たな指導者 / 舩方周一郎

現地調査報告

エクアドルとコロンビアにおける公文書管理の実態 / 則竹理人

資料紹介

中野健太 著『108 年の幸せな孤独—キューバ最後の日本人移民, 島津三一郎』/ 山岡加奈子

後藤政子 著『キューバ現代史—革命から対米関係改善まで』/ 村井友子

奥田若菜 著『貧困と連帯の人類学—ブラジルの路上市場における一方的贈与』/ 近田亮平

工藤律子 著『マラス—暴力に支配される少年たち』/ 星野妙子

宇佐見耕一・菊池啓一・馬場香織 編『ラテンアメリカの市民社会組織—継続と変容』/ 菊池啓一

清水達也 著『ラテンアメリカの農業・食料部門の発展—バリューチェーンの統合』/ 清水達也



タイ・マハチャイの水産加工工場でエビの皮むきをするミャンマー人労働者
(撮影：山田美和)